

第6学年 外国語科学習指導案

1 単元名 Junior Sunshine 6 Lesson 6 My Best Memory 小学校生活の思い出アルバムを作ろう

2 単元の目標

小学校の思い出について、

- (1) 相手のことをよく知るために、短い話を聞いて具体的な情報を聞き取ったり、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり書いたりできる。
(知・技) 聞くこと イ 話すこと[発表] ウ 書くこと イ
- (2) 自分のことをよく知ってもらうために、話す内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に自分の考えや気持ちを含めて書いたりすることができる。
(思・判・表) 話すこと[発表] ウ 書くこと イ
- (3) 自分のことをよく知ってもらうために、話す内容を整理したうえで、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に自分の考えや気持ちを含めて書いたりしようとしている。
(態度) 話すこと[発表] ウ 書くこと イ

3 単元について

本単元では、小学校生活について振り返り、一番の思い出について発表したり書いたりする。単元前半では、様々な学校行事の言い方を学習する。特に、10月中旬に小学校生活最後の運動会、10月末に修学旅行を経験していることからこの2つの行事が中心テーマになるであろう。一番の思い出を伝えたいという思いを高めながら、したことや理由、感想も含めて話したり、書いたりする活動を構成する。

Lesson4 My Summer Vacationで行ったところ、見たこと、食べたもの、楽しんだこととそれぞれの経験についての感想を話すことを学習している。聞き手として、反応すること(Oh!, It's good. Me, too. など)を意識させながら指導している。聞き手が関心を持って聞いていることが、話し手の自信を高め、良いスピーチができることを体感した。この経験をこの単元でも生かし、温かい雰囲気の中で発表させたい。また、Activityやpresentationで使用した写真を活用したアルバムを作成することで、小学校の思い出を宝物に、卒業というゴールを迎えさせたい。

4 小中連携について

中1の1学期末から2学期にかけて、夏の思い出をトピックに、体験したことを伝える単元がある。小6で学習した言語材料を基本に、内容をさらに膨らませた発表を動画やオンラインで交流することで、お互いに学習に向かう動機付けが可能であると考え。また、中1最後の単元で「今年度の思い出」や「お気に入りのイベント」を発表する機会をとらえ、小学生が先輩の英語に触れ、中学生の発表に近づけたいという意識を高めたい。

5 単元の評価規準

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 What's your best memory? My best memory is ~. / I went to (ate, saw, enjoyed) ~. It was ~. などの主な言語材料を理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、短い話を聞いて具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	本単元では評価しない	本単元では評価しない
「話すこと」	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理したうえで、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理したうえで、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。

主な言語材料

What's your best memory? My best memory is (the school trip). / I enjoyed talking with my friends.
 / I went to Todaiji Temple. / I saw Big Buddha. / It was fantastic! / Oh. / I see. / Really? / Me,
 too. 学校行事、スポーツ、季節、状態、感情

6 単元計画 (全8時)

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価		
		知	思	態
第1時	◆学校行事の言い方や小学校生活の一番の思い出を言い表す表現を理解することができる。 ○教科書の紙面を見ながら、小学校生活の思い出についてやりとりし、単元の方向性を知る。 ○Let's Watch and Think1 卒業アルバムについて話していることを聞く。 ○Let's Play1 「Missing Game」を通して、学校行事の言い方に慣れる。 ○Let's Listen1 学校行事を聞き取る。 ○Let's Try1 小学校生活の思い出を言ってみる。 ○Sounds and Letters Letter Sound Jingleをする。	目標に向けた指導を行う。各学習活動における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。		
	◆小学校生活の一番の思い出について聞いたり、話したりすることができる。 ○Small Talk 「今日の朝食」 ○Let's Play2 「Pointing Game」を通して、学校行事の言い方にさらに慣れる。 ○Let's Watch and Think2 一番の思い出を尋ねる表現を知る。 ○Let's Listen2 夏輝たちの一番の思い出を聞き取る。 ○「Mystery Interview」を通して、一番の思い出を尋ねたり答えたりする表現に慣れる。 ○Let's Try2 一番の思い出を伝える。	目標に向けた指導を行う。各学習活動における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。		
第3時	◆小学校生活の一番の思い出を尋ねたり答えたりする表現を用いて話すことができる。 ○Chant Box1 "My best memory is the school trip." ○「Interview Bingo」を通して、学校行事の言い方にさらに慣れる。 ○Activity1 一番の思い出を尋ねたり答えたりして、同じ思い出の友達を見つける。 ○Let's Listen and Read1 ○Let's Write1 ○Sounds and Letters Letter Sound Jingleをする。	目標に向けた指導を行う。各学習活動における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。		
	◆小学校生活の一番の思い出とその理由を聞き取ったり話したりすることができる。 ○Small Talk 「週末にしたこと」 ○Chant Box2 "What is your best memory?" ○Let's Watch and Think3 秋太とベンの話を読み、したことや感想を表す表現を知る。 ○Let's Play4 「Category Game」や「Sentence Matching Game」を通して、したことや感想を表す表現に慣れ、英語の語順に親しむ。 ○Let's Listen3 思い出の行事とその理由を聞き取る。 ○Let's Try3 一番の思い出について、したことや感想を伝え合う。	聞		
第5時	◆相手のことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出とその理由などについて、聞いたり話したりすることができる。 ○Chant Box2 "What is your best memory?" ○学校行事の言い方にさらに慣れるために、グループで「すごろくゲーム」を行う。 ○Let's Listen4 登場人物について知るために、一番の思い出とその理由を聞き取る。 ○Activity2 互いのことを知るために、既習表現も用い、一番の思い出とその理由を伝え合う。 ○Let's Listen and Read2 ○Let's Write2	聞 発		
	◆自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出とその理由について、内容を整理した上で相手に自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。 ○Small Talk 「週末の出来事1」 ○Let's Try4 発表する内容を整理したり、さらに伝え方を工夫したりする。 (グループ内でお互いに動画を撮影し、工夫すべき点を伝え合う。また、他のグループにも動画を見てもらい、アドバイスをしてもらう。) ○Let's Listen and Read3	目標に向けた指導を行う。各学習活動において児童の活動状況に対して形成的評価を行う。		
第7時	◆自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出とその理由について、内容を整理した上で、グループ内で自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。 ○Small Talk 「週末の出来事2」 ○「学年の先生のベストメモリーは？」を読み、誰の思い出かを考える。 ○Activity3 グループで一番の思い出について発表し合う。 ○グループで代表を決め、クラスで発表する。	発 発		
	◆自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出について、話す内容を整理した上、自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。また、小学校生活の一番の思い出とその理由について、時運の考えや気持ちを含めて、例文を参考に書くことができる。 ○Song Box "I went to the school one morning." を聞く。 ○Performance Test JTEとALTの前で「My Best Memory」を発表する。 ○Performance Test 発表する(した)内容を例文を参考に、書く。	発 書	発 書	発 書



7 パフォーマンス評価のルーブリック

話すこと [発表]

観点	A	B	C
知識・技能	主な言語材料を正しく用いて、行った場所や見たものを自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	主な言語材料をおおむね正しく用いて、行った場所や見たものを情報を、最低限話している	Bに到達できていない。
思考・判断・表現	自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、相手に伝わるように、情報をつけ加えたり質問したりしながら話している。	自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、相手に伝わるように、情報をつけ加えるなどおおむね適切に話している。	Bに到達できていない。
主体的に学習に取り組む態度	自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、相手に伝わるように、情報をつけ加えたり質問したりしながら話そうとしている。	自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、相手に伝わるように、情報をつけ加えるなど、おおむね適切に話そうとしている。	Bに到達できていない。

書くこと

観点	A	B	C
知識・技能	したことや感想を表す語句や表現を正しく書いている。	したことや感想を表す語句や表現をおおむね正しく書いている。	Bに到達できていない。
思考・判断・表現	自分のことをよく知ってもらうために、したことや感想を単元で学習した語やWord Bookで語を選びながら、語と語の適切なスペースを空けるなど、読み手を十分意識して書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、したことや感想を単元で学習した語やWord Bookで語を選びながら、読み手をおおむね意識して書いている。	Bに到達できていない。
主体的に学習に取り組む態度	自分のことをよく知ってもらうために、したことや感想を単元で学習した語やWord Bookで語を選びながら、語と語の適切なスペースを空けるなど、読み手を十分意識して書こうとしている。	自分のことをよく知ってもらうために、したことや感想を単元で学習した語やWord Bookで語を選びながら、読み手をおおむね意識して書こうとしている。	Bに到達できていない。

8 本時の学習 (7/8)

目標 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出とその理由について、内容を整理した上で、グループ内で自分の考えや気持ちを含めて話すことができる。

展開

時間	児童の活動	指導者の活動と指導上の留意点・評価 (◆)
10分	<ul style="list-style-type: none"> あいさつをする。 Chant Box “What is your best memory?” Small Talk 「週末の出来事」 	<ul style="list-style-type: none"> 一番の思い出を尋ねたり答えたりする表現や理由を伝える表現を想起させる。  <p>Small Talk</p>
5分	<ul style="list-style-type: none"> クイズ「先生のマイベストメモリー」 本時のめあてを知る。  <p>モデル①</p>  <p>モデル②</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既習表現を活用しながら、考えや気持ちを伝え合えるよう支援する。また、聞き手の反応を意識させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の一番の思い出を紹介し合おう。 </div>		

20分	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで発表の工夫した点などを確認する。 	
10分	<ul style="list-style-type: none"> ・PCで画像を見せながら、グループで小学校生活一番の思い出を紹介し合う。 ・グループ代表がクラス全体に対して発表を行う。 	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>グループ発表①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グループ発表②</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の発表を聞き誰の思い出か考えさせる。 ・自己調整した点（画像の見せ方、発表のスピード、聞き手への問いかけなど）を確認させる。 ・うなずきや反応をしながら聞くことを意識させる。 ・ワールドカフェ形式で、メンバーを変えながら発表させる。 <p>◆ 話すこと [発表] 行動観察</p> <div style="text-align: center;">  <p>発表</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・温かい雰囲気での発表できるよう、支援する。